

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	子宮頸部細胞診異常を認めた妊婦の適切な管理方法を探索するための後方視的研究 (B22-091)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部婦人科学 教授 加藤一喜
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	<p>本邦では子宮頸癌検診率の低さと若年子宮頸癌患者の増加が問題となっていますが、妊娠初期には必ず子宮頸癌検診を実施するため、子宮頸部細胞診異常を認めた妊婦の転帰を評価することは、検診率の低下を補完し、子宮頸癌の早期治療に繋がる可能性があります。妊娠中に子宮頸部細胞診異常を認めた際の精査方法は原則、非妊娠時に準ずるとしている一方で、妊娠による身体の変化で非妊娠時に準じた精査が難しくなることは少なくありません。</p> <p>そこで当院産婦人科では、当院で周産期管理を行い子宮頸部細胞診異常を認めた症例について、細胞診異常の既往、細胞診異常の程度、経過観察方法や観察期間、その後の転帰等を後方視的に調査する事により、周産期のみならず産前産後での適切な管理について検討することを目的とし、「子宮頸部細胞診異常を認めた妊婦の適切な管理方法を探索するための後方視的研究」(調査)を行う事としました。</p>
調査データ 該当期間	2015年1月1日から2021年12月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さま	上記期間内に当院で分娩された方
研究の方法 (使用する試料等)	<p>利用する情報</p> <p>2015年1月1日から2021年12月31日までの分娩にかかわる電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。</p>
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は産婦人科学教室研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。</p>

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属・職位: 婦人科、診療講師

担当者: 古川正義(フルカワセイギ)

電話: 042-778-8414

備考